

NEWS Release

「男女別 転職希望者の就労意識調査」Vol.2

- 【女性】 転職先に求める条件「福利厚生・ライフサポート」 - 38.0%**
出産後も働きたい - 72.6%
- 【男性】 “定年後も働きたい” - 51.9%**
約7割が、“起業に興味を持っている・すでに準備している”

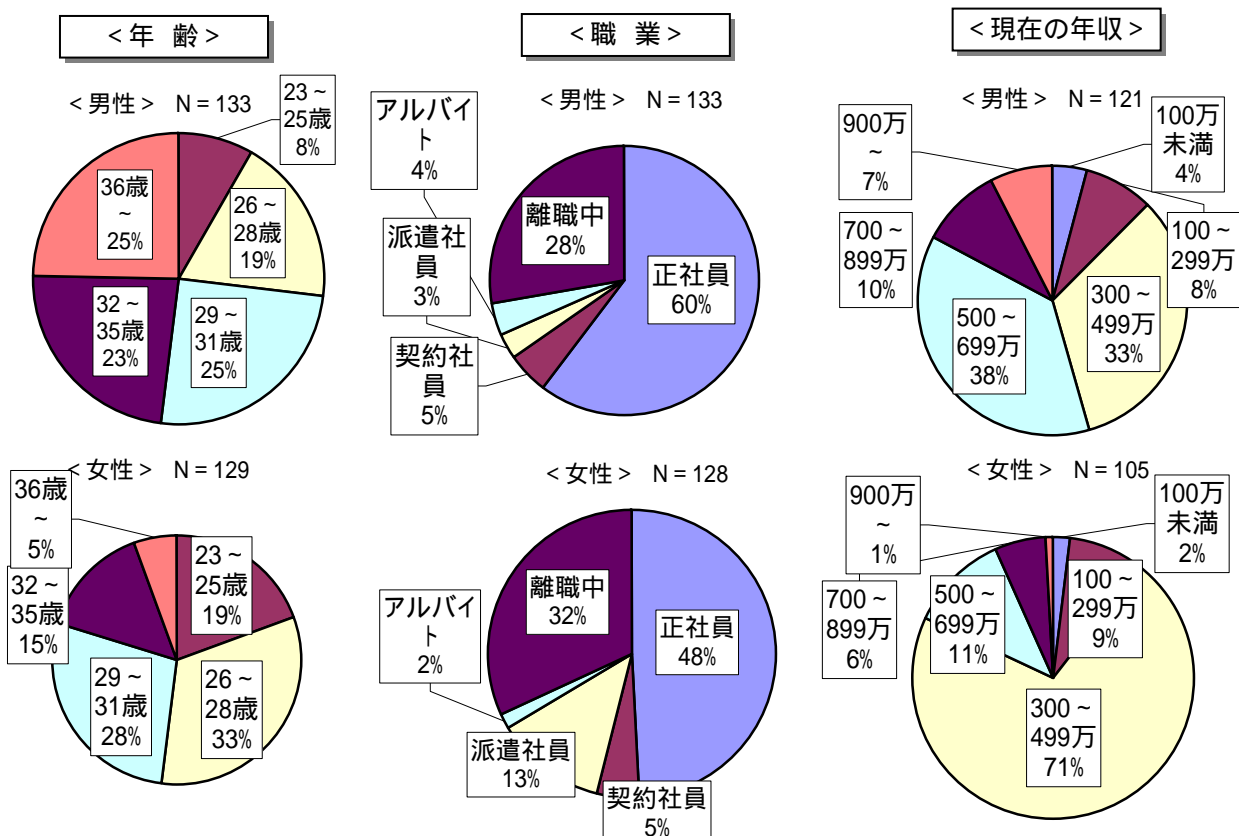
昨今の企業収益の改善傾向を受け、企業の採用活動が活発化してきています。厚生労働省の「一般職業紹介状況(平成17年8月分)」を見ると、8月の新規求人は前年同月比で13.7%増となり、全業種においても前年より増加となるなど、企業の採用意欲の高まりや、雇用改善のすそ野の広がりを感じられるようになりました。

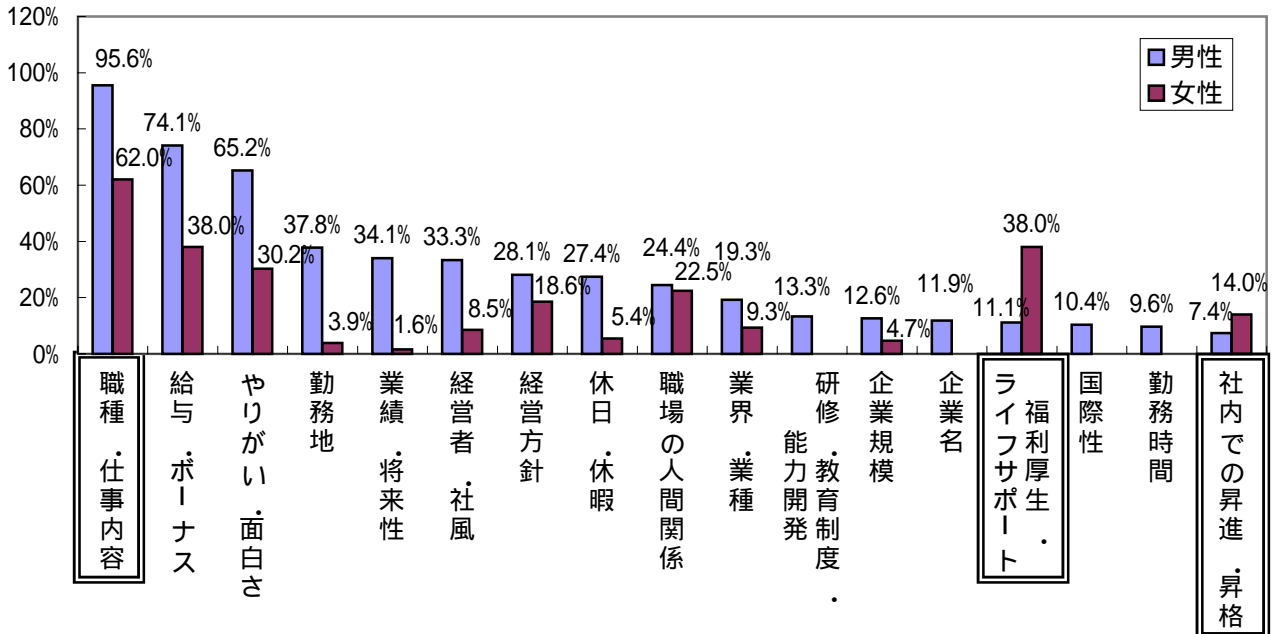
そこで、株式会社パソナキャリアでは、9月12日から10月7日までに新規登録された方を対象に、その就労意識を調査した「転職希望者の就労意識調査Vol.2」を実施しました。今回のアンケート調査では主に、「男女の就労意識の違い」について調査しました。

パソナキャリアでは、今後も転職希望者の就労意識調査を実施し、多様化する就労ニーズを探るとともに、より良いサービスの提供に努めてまいります。

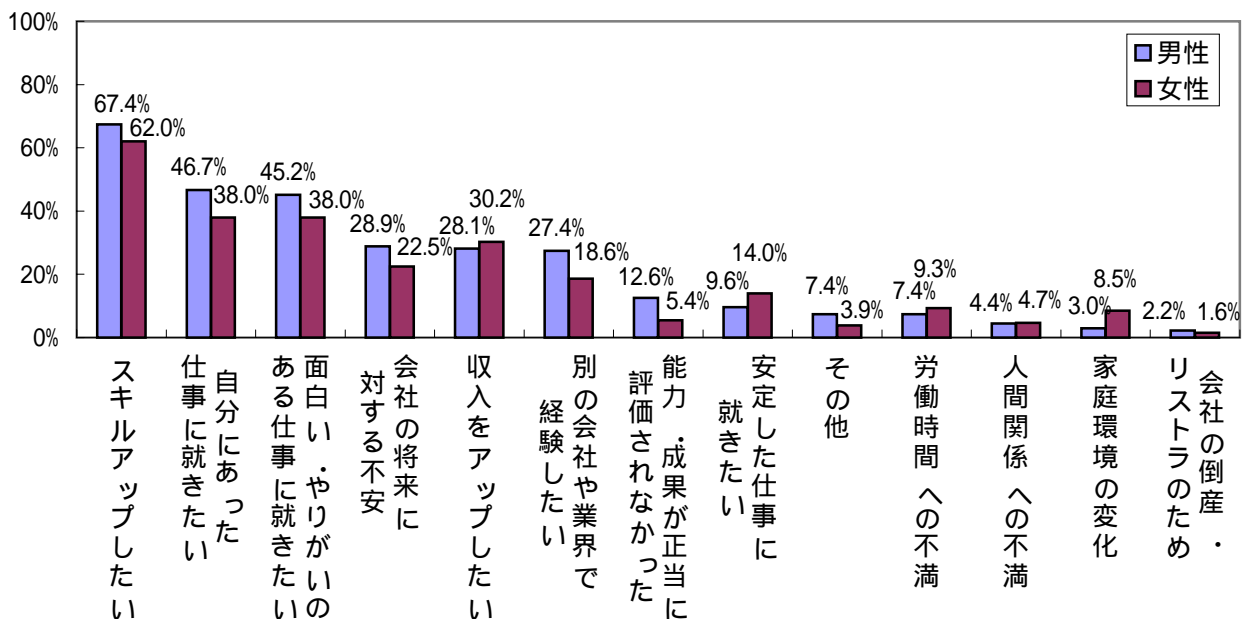
調査概要

調査目的 調査対象 調査地域 調査期間 サンプル 調査方法	就労意識調査「女性と男性の就労意識の違いを探る」 パソナキャリア 新規登録者 東京、大阪、名古屋 2005年9月12日～10月7日 男性 135件(有効回答数 135件)女性 / 129件(有効回答数 129件) 登録時にアンケート用紙に記入
--	--

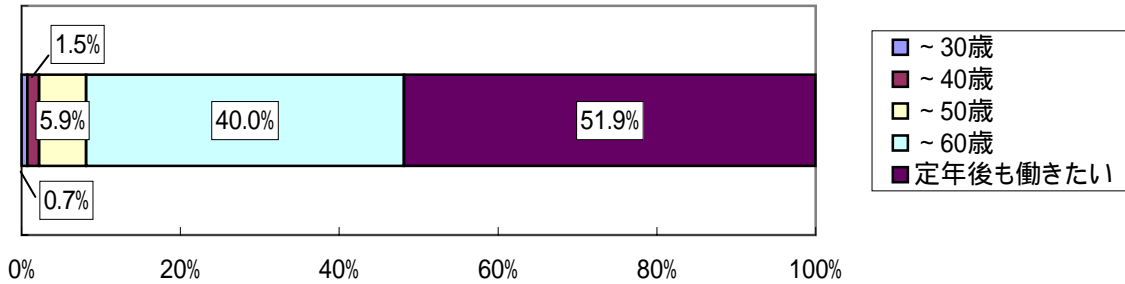


Q1. 転職先に求める条件は？ 複数回答 (男性 n=696 / 女性 n=331)


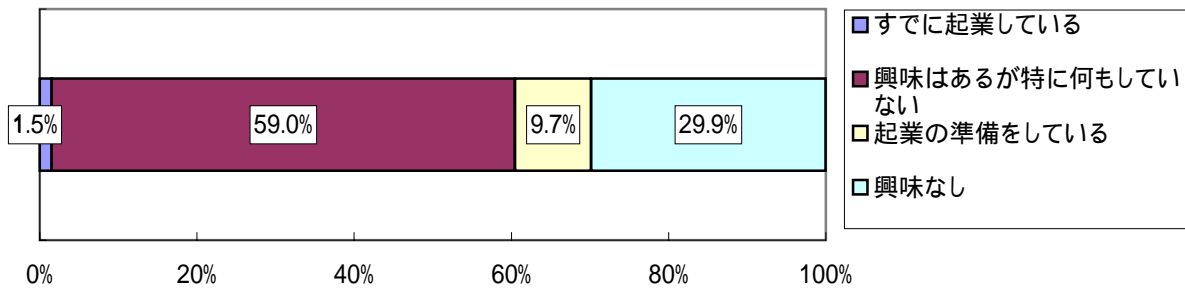
転職先に求める条件として、男女共に「職種・仕事内容」がほかの項目に比べ最も高い結果となり、次に「給与・ボーナス」と続いた。特に目立ったのは、女性が「給与・ボーナス(38.0%)」と同率で「福利厚生・ライフサポート(38.0%)」を挙げている点。企業選びにおいて、“長く働ける社内制度の整備”を重要視していることがわかった。「社内での昇進・昇格」についても男性が7.4%に対し、女性の重視度が14.0%と高い結果になっている。キャリア志向の女性が増加している背景が伺える。男性の方が「勤務地(37.8%)」や「休日・休暇(27.4%)」など、“勤務環境”も転職の条件として重き

Q2. 転職したい理由は何ですか？ 複数回答 (男性 n=391 / 女性 n=331)


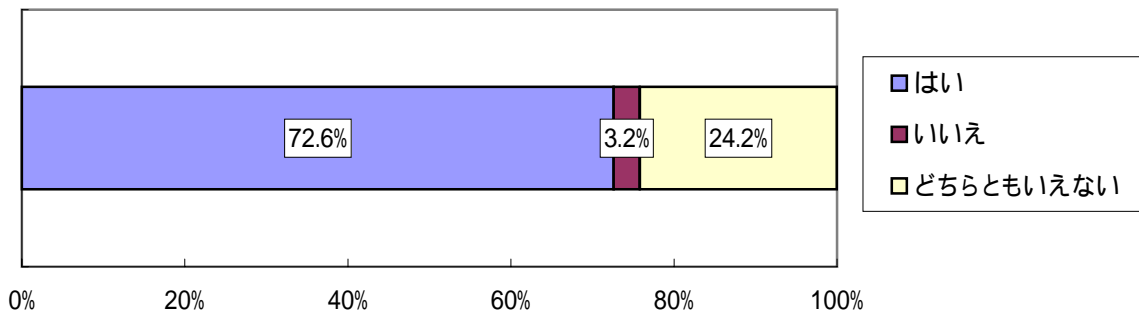
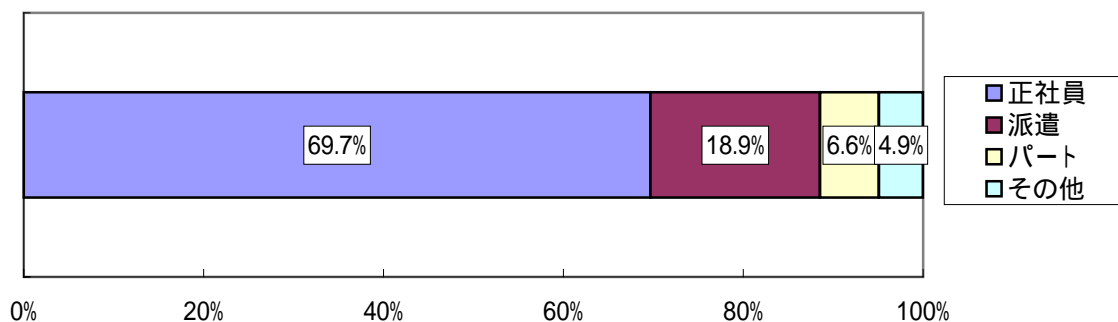
男女共に、「スキルアップしたい」、「自分にあった仕事に就きたい」、「面白い・やりがいのある仕事に就きたい」という順位となり、全体的に「能力・成果に対する評価、労働時間、人間関係への不満」など“外的環境”の理由よりも、現在の“職務内容”に関わる転職理由の方が多かった。

Q3.【男性への質問】 何歳まで働きたいですか？ (n=135)


男性で、「定年後も働きたいと考えている」が51.9%と、年齢や定年に関係なく働きたいと考えている人が多く、就労に対する意識が高いと推測できる。

Q4.【男性への質問】 起業に興味はありますか？ (n=134)


「起業に興味を持っている人(興味はあるが特に何もしていない)」が59.0%、「起業の準備をしている人」が9.7%と、**全体の7割が起業に対して強い興味を持っている**ことがわかった。

Q5.【女性への質問】 出産による家庭環境の変化があっても働き続けたいですか？ (n=124)

Q6.【女性への質問】 出産後の希望する雇用形態は何ですか？ (n=116)


「出産後も働き続けたい」と回答した人は72.6%。
 出産後に希望する勤務形態としては、「正社員」が69.7%、「派遣社員」が18.9%、「パート」が6.6%と、**正社員での転職を希望する登録者においても、約3割の人が自分のライフスタイルによって就業環境を調整できる働き方を望んでいる**ことが伺えた。

まとめ

**転職先に求める条件1位は、男女共に「職種・仕事内容」、
女性は2位「給与・ボーナス」と同率で「福利厚生・ライフサポート」を重要視**

転職希望者が転職先に求める条件として、「職種・仕事内容」が男女ともに最も高く、次に「給与・ボーナス」と続いた。特に女性は「給与・ボーナス」と並び「福利厚生・ライフサポート(38.0%)」を挙げており、企業選びにおいて、“長く働ける社内制度の整備”を企業選びにおいて重要視していることがわかりました。「社内での昇進・昇格」についても男性が7.4%に対し、女性の重視度が14.0%と高い結果になっており、性別に関係なく活躍できる環境を望んでいる女性が増加している背景が伺えます。これらから、女性はより働きやすい環境で働ける企業を選ぶ傾向にあり、社内でのポジションも高めていきたいと感じていることが伺えました。

転職したい理由は、男女共に“外的環境”の理由より、現在の“職務内容”に関わる理由多い

転職したい理由は男女共に、「スキルアップしたい」、「自分にあった仕事に就きたい」、「面白い・やりがいのある仕事に就きたい」という順序となり、全体的に「能力・成果に対する評価、労働時間、人間関係への不満」など“外的環境”よりも“職務内容”に関わる転職理由の方が多く、処遇よりも仕事のやりがいや自己成長を求める前向きな転職活動をしていることが伺えました。

男性の5割以上が、“定年後も働きたい”

男性で、「定年まで働きたい」と考えている人は40.0%、「定年後も働きたいと考えている」が51.9%と、年齢や定年に関係なく働きたいと考えている人が多く、就労に対する意識が高いと推測できます。

男性の約7割が、“起業に興味を持っている”

男性で、「起業に興味を持っている人」が59.0%、「起業の準備をしている人」が9.7%と、全体の7割が起業に対して強い興味を持っていることがわかりました。

**正社員での転職を希望する女性においても約3割が、
出産後の雇用形態として「派遣社員」など柔軟な雇用形態を望んでいる**

出産後に希望する勤務形態としては、69.7%、「派遣社員」が18.9%、「パート」が6.6%と、正社員での転職を希望する登録者においても、約2割の人が出産後の雇用形態として「派遣社員」を希望するなど、全体では約3割の方が自分のライフスタイルによって就業環境を調整できる働き方を望んでいることが伺えました。

以上、今回の調査結果により、転職を希望する女性は「給与・ボーナス」などの処遇と同等に、「福利厚生・ライフサポート」を企業に求める傾向にあり、より長く働ける環境・体制を強く望んでいることが伺えました。また一方で、出産などの環境の変化によっては、“ライフスタイルにより就業環境を調整できる柔軟な働き方”を望む傾向にあることがわかりました。

また、男性の転職希望者が転職先に求めるものとしては、「業績・将来性」「経営者・社風」「経営方針」などの“企業規模やイメージ”よりも、「職種・仕事内容」「給与・ボーナス」「やりがい・面白さ」などの“仕事自体の内容や処遇”に重きを置く傾向が伺えました。また、約7割が起業に興味を示しており、前述の“どんな企業に属するかではなく、どんな仕事をしてその対価を得るか”を重要視する傾向が伺えることから、**今後は起業や独立を希望する方が増加するのではと想定されます。**

【会社概要】

パソナキャレントは、総合人材サービスを展開するパソナグループの中で、正社員での仕事を希望する方の転職支援を行う人材紹介サービスを行っています。登録者には各業界に精通した選任のキャリアコンサルタントが、登録者のキャリアに応じた適職をご案内いたします。

名称：株式会社パソナキャレント

所在地：千代田区大手町2-1-1

大手町野村ビル5F

設立日：1990年6月11日

(営業開始：2003年10月1日)

URL：<http://www.pasona-carent.co.jp/>、<http://www.pasona.co.jp/> (パソナHP)

代表者：代表取締役 中野 生穂

事業内容：有料職業紹介事業

事業所：東京、大阪、名古屋

資本金：1億5,000万円

【お問合せ先】 株式会社パソナ 広報企画部 森川洋子

TEL 03 - 6734 - 1034 E-mail p.kohokikaku@pasona.co.jp